

更新

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト 事業者名: 株式会社トシヒロ

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

チャレンジ項目記入数 6

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																				
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17				
組織・公正な取引	1	【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有、実践している。	●		代表者は企業理念を全ての社員に分かりやすく説明し、各々がそれを共通認識している。又就業員は自らの取るべき行動を理解し、実践している。								8	9								17				
	2	【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している。	●		法令順守の規定を作成し、又入社時及び定期的な教育時にも、コンプライアンス教育を実施している。																		16			
	3	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に周知している。	●		厳正な取引を重視し、30,000円以上の案件は2社以上の見積をとり、社内の稟議書にて直属の上司、総務、社長の決裁を貰うようにしている。										10								16			
	4	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当や専門部署などの体制を整備している。	●		入社時及び社内教育時において、不正な行為・違法活動の排除や各種法令を遵守することで、事業継続のリスクの回避ができる事、企業活動の環境などにおいて、空調の温度設定(夏場28℃冬場26℃)にするなどを本社総務課の担当にて実施している。																		16			
	5	【知的財産保護】 ・知的財産の保護に取り組んでいる。	●		商標、特許侵害などにおいて、入社時及び定期的な社員教育時にDVDなどを利用して指導に取り組んでいる。								8.2 8.3	9										16		
	6	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している。	●		プライバシーポリシーマークの認定を受け、入社時及び定期的にも教育を行っている。又、情報漏えい事故に対してもそれに応じる保険に加入している。																		16			
	7	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー(※)との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している。(※利害関係者:消費者、投資家等及び社会全体)	●		取引先主催の安全協議会、下請け企業で作る協力部会への参加、建設現場にて隨時行われる災害防止協議会への参加も行い、その際に出た様々な要望意見を真摯に受け止め事業活動へ反映している。又、最近はSNSを利用し行っている。																		16	17		
	8	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等と、人権侵害の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応(ハラスマント・汚職・贈収賄防止)について認識を共有し、共に取り組んでいる。	●							5			8		10		12	13	14	15	16			17		
	9	【災害や事故への備え】 ・地震や水害などの自然災害や事故などに備え事業継続計画(BCP)を策定し、訓練や見直しを行っている。	●										9		11		13.1								16	17
	10	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	●		後継者の育成のため、事業継承のため芦北町、水俣市、鹿児島県出水市の商工会議所へ各地域の人材を加入させ、そこで開催される事業継承セミナーなどへ出席し後継者育成と事業継承へ取り組んでいる。								8	9										17		
	11	【公正な貿易】 ・フェアトレード商品の調達に取り組んでいる。	●			1	2			5			8				12	13	14	15	16				17	
労働・人権	12	【差別の禁止】 ・性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別や各種ハラスマントを防ぐ体制が整備され、社内で差別や人権侵害がないことを確認している。	●		様々なハラスマント教育を定期的に行い、さらに外部講師を招聘し行っている。雇用などにおいては、身障者を柔軟に受け入れ障害者雇用促進法による優良事業主の認定を受けている。				4.3 4.4 4.5	5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3								16.1 16.2 16.7			
	13	【労働安全衛生】 ・業務中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境の整備に取り組んでいる。	●		管理職向けにメンタルヘルス教育を行い、産業医と連携し就業員への産業医の面談及びアドバイスを行い、心のケア、健康の増進に取り組んでいる。			3					8.8													
	14	【公正な待遇】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿って対応している。	●		同一労働同一賃金のガイドラインにおいては、全ての事業体で原則に応じて、公正な待遇を行っている。					5.5			8.5		10.2 10.3											
	15	【ワーカーライフバランス】 ・働き方の見直し等により、過度な長時間労働を防止し、家庭と仕事の両立を図るためにワーカーライフバランスを推進している。	●		残業時間の可視化を行い、業務軽減のシステムを導入し業務の軽減に取り組んでいる。有給休暇の消化に関しては積極的に行っている。			3		5.5			8.5 8.8		10.3											
	16	【人材育成】 ・適切な能力開発、教育訓練の機会を従業員に提供している。	●		資格取得においては1回目の取得時は、宿泊費用、受験費用を会社が全額補助している。又、それにより資格を取得した際には、資格手当など賞金アップを行っている。				4	5.5			8	9												
	17	【健康経営】 ・従業員が心身ともに健康を維持できるよう対策を講じ、生産性の向上等に取り組んでいる。	●		定期健康診断を行い、それにより再検査などがある場合は、産業医と連携し個人面談を行い、精密検査などある場合には、必ず再検査をおこない会社へ受診の有無の報告を行なうようにしている。インフルエンザの予防接種には1,500円の補助を行っている。			3					8											17		
	18	【ダイバーシティ経営】 ・多様な人材(女性、外国人、障がい者、高齢者等)が、十分に活躍できる環境の整備に取り組んでいる。	●		採用、昇格における様々な差別ではなく、障がい者の雇用も積極的に行っている。				4.4	5.1 5.5			8.5		10.2 10.3									16.7		
	19	【新しい生活様式への対応】 ・新型コロナウイルスをはじめとする感染症対策としても有効なテレワークや時差出勤、ウェブ会議等を導入している。	●		WEBによる朝礼や会議、打ち合わせを取り入れている。感染症対策においても、清掃事業部主導にて、対策を行っている。			3					8	9.1		11	12									
	20	【デジタルトランスフォーメーション(DX)の推進】 ・ICTやAIを活用したデジタル化やオンライン化等のDXの推進により業務の効率化やビジネスモデルの変革に取り組んでいる。	●						4					8	9.1		11	12								
	21	【プライト企業】 ・プライト企業に認定されている。	●						3	4				8	9		12									

更新

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト 事業者名: 株式会社トシヒロ

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

チャレンジ項目記入数 6

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
環境	22	【環境汚染予防】 ・廃棄物や有害化学物質の適切な管理、及び処理に取り組んでいる。	●		清掃事業部で排出された廃棄物などは適切に管理処理を行っている。又社内にて出たゴミは分別、洗浄し水俣市のゴミ処理ガイドラインに沿った処理を行っている。			3.9			6.3						11.6	12.4		14.1	15.1		
	23	【エネルギー】 ・電力やガソリンなど、自社のエネルギー使用量を把握し、その削減に取り組んでいる。	●		簡易計算シート等を利用し、エネルギー排出量を算出して、社用車のガソリン使用量の削減に向け、営業ルートの見直し改善、訪問型からWEB面談などへ改善に取り組んでいる。							7.3						13					
	24	【温暖化対策】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、排出の抑制に取り組んでいる。	●		簡易計算シートを等を利用してCO2排出量を算出して、社用車のCO2排出の抑制に向け、アイドリングの廃止、営業ルートの見直し、訪問型からWEB面談改善へ取り組んでいる。		2.4					7.2 7.3 7.a					12.4	13	14	15			
	25	【生物多様性】 ・自社活動が環境(生物多様性や生態系等)に悪影響を及ぼさないように配慮している。	●		事業活動において、廃プラスチックの削減や、使用ゴミの分別廃棄を行っている。又、廃プラスチックを出す際には、洗って出すなどしている。コピー用紙などは、再生紙を利用し、社内文章の削減のためmailなどを活用している。						6.6								14	15			
	26	【効率的な資源利用】 ・ごみを減らし、資源を有効的に繰り返し使うため、発生抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)に取り組んでいる。	●		印刷用紙、コピー用紙は再生紙を利用し、そこに係るトナーもリサイクル品を使用している。社内文章は全て裏紙を利用し、段ボール雑誌などリサイクル事業者へ持ち込み再生利用に取り組んでいる。								9.4				12.2 12.4 12.5		14.1	15			
	27	【水の管理】 ・熊本の水資源の質と量の保全に取り組んでいる。	●		洗車などに利用する高圧洗浄機などは減圧節水タイプを利用している。事業所内で出る生ごみも破碎するなどして、下水に流さないよう機材を設置している。		2.4					6.1 6.3 6.4 6.6 6.b				11.5			14.1 14.2 14.3	15		17	
	28	【環境に配慮した製品等】 ・環境に配慮した製品の購入や製品の開発・製造に取り組んでいる(グリーン購入、リサイクル製品認証等)。	●		警備事業部で出る制服を他社と共同でサーキュラーエコノミーユニフォームとして、リサイクルし石油由来原料の使用削減に取り組んでいる。グリーン認証の製品を広く購入し、リサイクル商品を活用している								9.4				12.4 12.5	13	14	15			
	29	【食品ロスの削減】 食品ロスの削減に取り組んでいる。	●			1	2				6.4							12.3		14	15		17
	30	【緑の保全管理】 ・壁面緑化や植栽など緑の創出と保全、管理に取り組んでいる。	●		地域のボランティア活動として、花壇の設置管理を行っている。又、保全活動の一環として、地域のグリーン活動へも参加している											11.6 11.7		13.1 13.3		15		17	
	31	【エネルギー効率の見直し・再生可能エネルギーの利用】 ・高効率機器の導入等によるエネルギー使用率の改善またはや再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。	●									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.5		13.1 13.3					
	32	【森林資源の循環利用に向けた取組み】 ・"伐って、使って、植えて、育てる"の持続的な森林利用への取組みを推進している。	●								6			9.4		11.3 11.4 11.5	12.2	13		15			
	33	【植林等の取組み】 ・植林等の森林整備活動に取り組んでいる。	●									6.1 6.3 6.6					11.3 11.4 11.5	12.2	13		15		
	34	【海洋ごみ】 ・環境中で分解しにくいプラスチックの使用削減等、海洋ごみ、海洋汚染の防止削減に貢献している。	●		事業所で出るゴミを21品目に分別洗浄して処分している。又、始業時のアルコールチェックに使用するストローは全て紙ストローを使用している。												12.2 12.5		14				
	35	【環境に配慮した交通手段】 ・電車やバスなどの公共交通機関の利用や、電気自動車や水素自動車などの環境にやさしい自動車の使用を促進している。	●										9.4		11.2		13.1 13.3						
	36	【2050年CO2排出量実質ゼロへの取組み】 ・2050年CO2排出実質ゼロを目指し、計画的にCO2削減に取り組んでいる。	●									7.1 7.2 7.3 7.a		9.4		11.6 11.a	12.8	13					17.2

更新

SDGs達成に向けた取組みチェックリスト 事業者名：株式会社トシヒロ

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。

(様式第2号)

チャレンジ項目記入数 6

分類	No.	チェック項目	基本	チャレンジ	具体的な取組み (※事業者が記載する欄)	主なSDGs(17のゴールと169のターゲット)																	
						1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
製品・サービス	37	【製品・サービスの安全性と品質】 ・製品・サービスの安全性や品質を確保する仕組みを構築している。	●		サービス向上のため、アンケートを行い回収している。又、より高度で安全安心なサービスの提供のため、定期的な社内研修及び教育をしている。			3.9						9			12.4						
	38	【ユニバーサルデザイン】 ・障がい者、高齢者に特定せず、誰もが利用しやすいサービス提供や環境整備を行っている。	●		階段には手すりを設置し、扉は基本開き戸を設置するなど誰でも利用しやすいようにしている。又、建屋の出入口には風除室を設置し、誰でも雨天でも雨にぬれずに入出できるようにしている。								9.1	10	11.7						17		
	39	【地域資源】 ・地産地消を推進し、熊本県産の原材料を優先的に使用している。	●				2.3 2.4					7.3	8	9		11.a	12.3	13	14	15		17	
	40	【木質化の取組み】 ・自社の執務室等の天井や床、壁等の内装や外壁等に木材を使用し、木質化を推進している。	●							7						12.2	13.1		15				
	41	【社会課題解決】 ・社会課題を解決するための製品・サービスの開発・展開に取り組んでいる。	●			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	42	【攻めの農林水産業】 ・地域における産学官連携等による新たな品種開発を促進するなど、地域レベルで農林水産業の生産能力向上に取り組んでいる。	●				2.3 2.4						8.2	9.2 9.4		11.a	12.2		14	15		17	
持続可能な社会・地方創生	43	【地域への参画】 ・自治活動や福祉活動、防災活動や寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる。	●		従業員においては消防団活動、スポーツクラブの審査員や指導など取り組みやすいように、休日等を個人で調整できるようにしている。又、災害発生時においては、会社が先頭に立ち、災害復旧や支援物資の購入配布を行っている。	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	44	【防災、減災、レジリエンス(自助)】 ・過去の地震や水害などの災害を教訓に、事業への被害を防止・軽減するため、ハザードマップを確認し、避難行動計画や事前防災対策を進めている。	●		毎年行う避難訓練の際に消火訓練を行っている。又、地域のハザードマップを利用し、通勤時におけるリスクの洗い出しを行っている				4							11.5		13.1			16		
	45	【防災、減災、レジリエンス(共助)】 ・地域防災の担い手としての認識を持ち、防災士、水防団員、救助救急等の必要な技能を持つ社員を育成したり、地域消防団の活動に参加している。	●		地域の消防団活動を推奨し、消防団活動においては業務などの軽減を行っている。全社員の普通救命講習の受講を目指し取り組んでいる。さらに上級救命講習の受講を行い継続的な育成を行っている	1.5		3	4						10.2	11.5		13.1			16	17	
	46	【防災関連商品の開発・販売】 ・防災関連商品の開発・販売を促進している。	●		AEDの販売設置、その際には心肺蘇生法の講習を行っている。又、消火器の設置販売も行っている。									9		11	12	13.1					
	47	【SDGsの普及啓発】 ・環境問題や人権問題をはじめとした社会課題の解決に向け、SDGsの普及啓発や教育機会の提供を行っている。	●			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
	48	【インターンシップ等の受け入れ】 ・職場体験、インターンシップの受け入れ、職場関連授業の実施など、地域の児童や学生に対し、職業の学びの場を提供している。	●						4					8.6		10.2							17
	49	【若者の地元定着等】 ・若者の県内就職を促進する取組みを行っている。	●							4.4					8.5 8.6								17
	50	【農林水産業の担い手確保】 ・子どもに対する農林水産業教育を行うなど、地域における農林水産業従事者の確保に取り組んでいる。	●				2		4.3 4.4 4.5					8.6		10.2		12	13	14	15		17

・基本項目は25項目全てに、チャレンジ項目は25項目のうち5項目以上に具体的な取組みを記載してください。
 ・「企業」や「社内」とあるものは、NPO法人や個人事業主等はそれぞれの形態に応じて、読み替えてください。
 ・【予定】の項目は1年以内に【〇年〇月実施】として、具体的な取組みを記載のうえ、提出してください。